



左より荒川前岳、中岳、奥が間ノ岳、右が悪沢岳



左より聖岳、奥が中盛丸岳、右が赤石岳

1.概要

この一帯は南アルプスの中核部で3000m級の山々が多く点在している。
 ◎荒川岳＝南アルプスの中部に位置し、東岳(悪沢岳)、中岳、前岳の三つの峰を有し、悪沢岳が最高峰。前岳の西側は大崩落が起きている。砂礫、岩稜帯であるが、悪沢岳と中岳の鞍部、前岳から荒川小屋への下り斜面には南ア有数の広大なお花畑が広がり、多彩な花々が咲き競う。
 ◎赤石岳＝一等三角点を持ち、赤石山脈の盟主である。北に荒川岳、南に聖岳を従え、南アルプスの王者の風格さえある。山頂には鉄剣等が残置されており、信仰登山の名残もある。山頂からの眺望は素晴らしい。
 ◎聖岳＝南アルプスで一番南に位置する3000m級の山である。独特の屋根形(もう片方の峰が奥聖岳)をした山容は見つけ易い。南アルプスでもとりわけ奥深く、世俗を脱した聖なる山、すなわち聖岳とも言われている。

2.登山ルート

この山域は南アルプス中部から南部にかけての主稜線を形成しており、本登山コースは小ピークも入れると3000mを越す峰7座を踏破する。荒川岳、赤石岳、聖岳とも入山には樫島からのアクセスが良くシーズンは混みあう。聖岳に関しては便ヶ島も便利である。縦走では荒川岳より塩見岳にも続く。尚、赤石岳への最短コースの小渋川ルートも捨てがたい。

3.本ツアーのコースと所要時間

- ・1日目＝東京～駐車場＝畑薙第一ダム《林道シャトルバス＝60分》樫島ロッジ
- ・2日目＝樫島ロッジ《尾根への急な登り＝120分》林道出合《尾根の登り＝150分》蕨段《林の中の登り＝150分》千枚小屋
- ・3日目＝千枚小屋《ハイマツ、岩稜帯のアップダウン＝140分》悪沢岳《岩稜と砂礫のアップダウン、トラバース＝230分》大聖平《稜線の急登＝120分》赤石岳《ガレ場の下り＝90分》百間平《急な下り＝60分》百間洞山の家
- ・4日目＝百間洞山の家《急登＝80分》大沢岳《稜線のアップダウン＝300分》聖岳《砂礫の急下降＝120分》聖平小屋
- ・5日目＝聖平小屋《樹林稜線の急坂下り＝180分》聖沢吊橋登山口《樹林と沢沿いの道＝80分》聖岳登山口

◎所要時間(含昼休) 2日＝約7時間 3日＝約10.5時間 4日＝約8.5時間 5日＝約4.5時間 但し天候メンバーにより変わります。

4.周辺地図(出典:昭文社「山と高原地図42」塩見・赤石・聖岳)

